

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

| | | | | |
|--------------------------------|-----|-----|----|-----|
| 数学科 「数学A（1年普通科特進選抜コース）」 | 単位数 | 2単位 | 学科 | 普通科 |
| | 学年 | 1 | 組 | F組 |

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

| | |
|-------|--|
| 学習の目標 | 場合の数と確率，図形の性質について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。また，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。 |
|-------|--|

| | |
|------------|---|
| 育成する資質能力 | 「思考力」・「判断力」・「表現力」 |
| 学校ルーブリック項目 | 「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」 |

| 評価の観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-------|---|---|---|
| 評価の内容 | 場合の数と確率，図形の性質についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けているか。 | 不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見だし，論理的に考察する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見だし，数理的に考察する力を身に付けているか。 | 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養い，表現できるか。 |
| 評価方法 | 定期考査 小テスト | 定期考査 小テスト | 授業態度 課題提出 |
| 配分 | 70%程度 | 20%程度 | 10%程度 |

2 学習計画・使用教材

| 学期 | 学習内容 | 学習のねらい | 備考（特記事項，他教科との関連など） |
|------|-------------------------|---|--------------------|
| 第1学期 | 第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 | 場合の数を求めるための基本的な考え方について理解し，様々な場合の数を求める力を養います。さらに公式についても，それを適用するだけにとどまらず，公式が導出される過程についても理解し，様々な場合の数に応用できるような力を培います。 | 中間考査 |
| | 第2節 確率 | 確率の意味とその表し方や性質について理解し，場合の数の求め方を活 | 期末考査 |

| | | | |
|------|-----------------------|--|-------|
| | | 用するなどして、様々な事象の確率を求められるような力を養います。また、試行の独立について理解を深め、反復試行の確率や条件付き確率を求められるようにします。さらに、期待値について理解し、それを求められるようにするとともに、様々な判断に用いるような姿勢を養います。 | |
| 第2学期 | 第2章 図形の性質 第1節 平面図形 | 平面図形の様々な性質について、その証明を含めて理解し、それを様々な事象の考察や、新たな性質の証明などに活用できるような力を培います。 | 中間考査 |
| | 第2節 空間図形 | 様々な空間図形の性質について、平面図形との違いにも注目しながら理解し、様々な事象の考察に活用できるようにします。 | 期末考査 |
| 第3学期 | 第3章 数学と人間の活動 | 様々な人間の活動の中から、整数を中心とした数学的な要素を見出し、数学の内容の理解を深めると同時に、現実の事象を数学を用いて考察できるような力を培います。 | 学年末考査 |

| | |
|-------|---------------------|
| 使用教科書 | 数研出版『NEXT 数学A』 |
| 副教材 | 数研出版『CONNECT 数学I+A』 |

3 担当者からのメッセージ

| | |
|---------------------|---|
| 確かな学力を身に付けるためのアドバイス | 授業の内容を確実に理解し、分からないことをそのままにしないで、必ず質問しましょう。演習問題などを活用して、確実に解法し、その演習を多くすれば必ず力はつきます。さらに難問に挑戦し、解法できる問題の質を高めると自信につながります。 |
| 授業を受けるに当たって守ってほしい事項 | 話は集中して聞き、学習ノートを充実させましょう。聞くときは聞き、解くときは解く姿勢をもちましょう。数学は内容が連続しているので、欠席した場合は早い時期に学習し、遅れを取り戻す努力をしてください。 |
| その他のアドバイス | 参考書や問題集は各自の目標（モチベーション）によって違いますが、自分がもっとも得意な問題の解説を見て、その内容の記述の善し悪しで決めるのも1つの方法です。 |